

金つなぎ News

編集発行人 広野 光子

令和3年3月 Vol. 11

皆さま、こんにちは。 その後も変わりなくお元気ですか！

3月中旬に、新座市の藤沢恭子さんから、「恒例の金つなぎのお花見、新宿御苑が予約制だそうですよ」と連絡をいただき、市田良子理事からは、「大阪城公園も、桜の下を歩きたいです」と伺い、さっそく新宿御苑にお訊ねしたら、「所定のフォームによるインターネットからの受付のみで、1組5人まで。食事をする場合は4人以内」と、お花見の興を殺ぐような厳しいルール。一方、大阪城公園では、「本来は、桜木の下での食事行為は認められてないんですよ。皆さんが、拡大解釈をしておられるだけで…」とやんわりお断わり。折から、新型コロナウイルスの変異種を恐れつつも国は、3月21日を以て緊急事態宣言解除に踏み切りました。それでも、街の自粛ムードは変わらず、この状況でお花見をすることは、はばかれると判断し、今年もやむなく、断腸の思いで、「全国各地の花追い旅」を中止といたします。

新型コロナの変異種も検出され、もはやこれらのウイルスと共存して生きなければならない時代です。そこでモノを言うのは、【自然治癒力・自己免疫力】の向上です。いつも申し上げているように、むやみに懼れることなく、①伝染力・伝播力が強い②目、鼻、口からしか感染しない③肺、血管などを侵襲する、といった特徴を知って、▼【うがい、手洗い、歯茎磨き】の励行▼【金つなぎ・五つの健康法】の実践▼「めげない、逃げない、へこたれない」、「明るく、強く、前向きに」、「きっと良くなる、必ず良くなる」などの心理療法と腹式深呼吸の継続…を日課にして、病に勝ち抜きましょう！

【きっと良くなる、必ず良くなる！ ご一緒に…♪】

がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会 代表 広野光子

【理事】 竹内節子 木野妙子 平井喜美子 市田良子

三田村光子 住井エイ 久保美恵子

【企画委員】 藤山美和子(北海道) 角山優子(新潟) 片山かよ子(富山)

久保美恵子(東京) 川口政代、梶野いづみ(以上2人は愛知)

西川宗賀、北出恭子、黒川明子(以上3人は三重)

竹内節子、市田良子、平井喜美子、玉置須巳子、諫本節子

高見美紗緒、西尾利昭(以上7人は大阪) 井口政明(兵庫)

<金つなぎ WEB版花追い旅>の立ち上げ

今年は已む無く中止となった花追い旅。WEBで全国の病友はじめ、皆さまと楽しみましょう。詳細は、「金つなぎLINE」、「携帯メール」などで連絡いたします。お近くの美しい桜の写メを撮って送信準備をしておいてくださいませ。 ※ITクラブの小沼高代さんと鋭意準備中です♪

がんにも新型コロナにも、わたしは負けない！



◇黒川 明子（松阪市、スキルス性胃がん、主婦）

お母さんのような安藤良子さんをお尋ねしました。

娘のような私ですが、もう孫が二人います。がんを病んで15年。夢は、女三代で名古屋に行きお買い物や食事をして、今日の【元気】を喜び合うことです。

◇安藤 良子（松阪市、食道がん、肺がん。元三重県保健師協会会長）

88歳の私、瞳孔裂孔でほとんど見えませんが、お料理は適当に味をつけ、後から味見をして整えます。

近所の友達が「美味しい」と喜んで貰ってくださいます。

生け花も、デイのスタッフさんに花の種類や色を教えてもらって自分で活けます。近々に音声拡大表示器を購入して、市の広報や手紙を読んだり読書をしたりする予定で、いま、インストラクターさんから色々学んでいるところです。娘と孫が良くしてくれますが、普段は独居の私。【めげない・逃げない・へこたれない】をモットーに、伝い歩きしながらも、こんな自分の暮らしを気に入っています。

◇小滝 和代（津市、亡・琢生さんの妻。観音寺副住職）

夫・小滝琢生が、1月18日に逝きました。心筋梗塞を長く病んだ末、でも安らかに逝きました。

金つなぎさんとは広野代表の同級生のよしみで一緒にドイツ・イタリアや「うきさとむら」の旅に喜んで参加しておりました。ドイツでは大島紬の着流し姿でパーティーに参加し、同行の皆さまやホテルの方々から、珍しがられ、喜ばれたようでした。幸せな一生だったと思います。感謝・合掌

◇大島 光子（長岡市、乳がん。元キオスク勤務）



ずっと前から、気になっていた1枚の写真を、やっと送ることが出来て、ホッとしています。この写真は、金つなぎのクリスマスパーティーに行けなかった私が、最後の作品の返送作業時に、マルビルの吉本（晴彦）相談役に、私の書いた絵を持っていただき、可愛い笑顔のせつちゃん（竹内節子さん）との素敵な2ショット♪「ご本人に届けたい」との願いを孫の孝一（この絵のモデル）の力を借りて、送らせていただきました事、嬉しいです。

◇竹内 節子（大阪市、乳がん。金つなぎの会理事）

大島さん、懐かしい写真をありがとうございます。

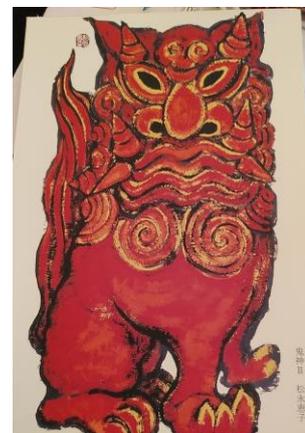
吉本相談役（大阪マルビル・大阪第一ホテル元社長）は、金つなぎの会創設時から一方ならぬ応援をいただき、有難い思い出がいっぱいです。心から感謝申し上げます。

◇久保美恵子(東京都大田区、亡夫・忠弘さんのすい臓がんを看取る。金つなぎの会理事)

皆さま、お元気ですか。東京は新型コロナ禍の影響が厳しくて、私の場合は、企業さん相手のお弁当作りを今も続けてはいますが、コロナで休業される会社もあって、仕事が減りました。早く、穏やかな日常が戻って、皆さまにお目にかかれる日を待ち望んでいます。

◇松永 恵子(八尾市、卵巣がん。 画家)

中学校の教員をしていた27年前に、大阪通信病院(現・大阪第二警察病院)で、抗がん闘病の日々を過ごし、その後画家として立つことになりました。動物シリーズ、野菜シリーズなど、自分らしい絵を心がけて描いています。新型コロナ禍の今、金つなぎの皆さまへのエールを籠めて、沖縄のシーサーを描きました。皆さま、何があっても【負けない心】をお忘れなく、『明るく、強く、前向きに』、頑張りましょう！



◇川口 政代(春日井市、乳がん、小学校講師)

来年度も契約更新を言ってもらっているのですが、なかなか金つなぎの集まりに参加できないのが残念ですが、元気にしています。趣味の三線(さんしん=沖縄の弦楽器)は、新型コロナ禍の影響で教室が開かれないので、自主練習しています。学校の敷地の桜は、早や咲き初めてきました。

< トピックス >

♪名張で学ぶがん医療～垣添忠生先生講演会



▲10 回目を迎えた『名張で学ぶがん医療』には、北海道、兵庫、大阪、四日市、津、松阪ほかからも、多数の参加者が来られ、喜ばれました

2019年11月28日、日本対がん協会会長・垣添忠生先生をお迎えして、名張市のadsホールは600人の皆さまの熱気に包まれました。

高名ながん専門医として、『妻を看取る日』でも知られるがん患者の家族・遺族として、自らもがん患者として、全方位の視点から【がん】を追い詰めて生きておられる体験からの講演は、聴講者の心にずんと響く中身の濃いものでした。第2部・トークセッションでは、垣添先生のほかに、辻川真弓先生(三重大学医学部看護学科教授)が、自らの研究成果として、近未来の患者・高齢者のより良い生き方の事例を分かりやすく紹介していただき、患者代表の井口政明さん(胃がん

元三菱製紙専務取締役)が、患者の立場から、発病の原因、抗がん闘病の実際、予後の過ごし方などをありのまま伝えて、好評でした。

※『第10回 名張で学ぶがん医療』

3月6日(土) ♪金つなぎ・大阪城梅苑 観梅会



朝まで雨が降り続き、事前の天気予報が「雨」を伝える中、美しい大阪城を後ろに、真紅の梅花が咲き誇るショットは、毎年恒例の一枚です。

青い空、白い雲、折からそよ吹く春風に、「あらら、梅の花びらが舞い降りて、【梅吹雪】を体験しました。雨は嘘のように上がり、「金つなぎの神さま、ご降臨！」と喜び合いました。

今年は、広野、竹内、市田、平井各理事のほか、常連の玉置さん、松岡さん、池田さん、高見さん。

「お久しぶりです」の井口さんご夫妻、西尾さんご夫妻、松本さん。健常な応援団の山中さん、近藤さんの15人が、金つなぎのシンボルフラワー【思いのまま】を見つけるたびに大喜びしました。

3月11日～12日 ♪但馬・浜坂に、日本一のカニを求めてバスを繰り出した

このご時世に、がん患者たちがバスを仕立てて鳥取県近くまでカニ賞味の旅をする？

誰もが新型コロナの流行動向に一喜一憂し、自粛を続け、心まで病んだりしておられるさなかに、がん・難病患者会なら、なおさら自粛をする？

金つなぎの会は、中型バスを仕立てて20人限定で、【美味・安価、日本一浜坂緑風荘のカニツアー】に繰り出し、バスの発車時には、全員が額で検温を受け、バスの換気もおさおさ怠らず、タグ付きの蟹を「もう、おなかいっぱい！」というほど、賞味したのです。

食後は持ち込んだカラオケ機器で、全員前を向いて間隔を開けて斉唱するスタイルの、歌唱療法！最後は各自一つずつ持ち寄ったプレゼントを賭けて、恒例の金つなぎじゃんけんで、【自然治癒力・自己免疫力の向上】を目指しました

とはいえ、菓匠・たばね庵のタナカ氏がたくさんのあられとおかきを差し入れてくださり、高楠先生は自作の可愛い金ちゃんを20体、西川くんも自分で企画したアメリカ向けの日めくりを全員に、などそれぞれの商品の山が、ほぼ同じ内容になって、じゃんけんで闘争心を掻き立てることも無く、1回のじゃんけんで終わってしまったのも、ほほえましいことでした。

<令和3年中期のスケジュール>

金つなぎの会は、先の読めない新型コロナ禍に負けず、いつものように【自助努力・身の丈サイズ・積極果敢】な取り組みで、これからも活動を続けます。皆さま、どうぞ奮ってご参加ください。

♪4月18日(日) ♪金つなぎ・うきさとむら

会員各位からご要望の多い、三重松阪のうきさとむらに心身をゆだねて【自然治癒力・自己免疫力】を高める旅は、諸般の事情により、延期となりました。うきさとむらの自然と、お母さんたちの手作り料理、モロヘイヤうどん、よもぎ餅。なにより、金つなぎの会員の多数が美声の虜になってしまった、田島和雄先生(美杉クリニック院長、元愛知がんセンター研究所長)の、心に染み入る美声！魅力満載のうきさとむらへのツアー。詳細は今しばらくご猶予くださいね。



田島和雄先生

5月23日～30日 ♪第27回生命(いのち)の駅伝(EKIDEN for LIFE) =予定

爽やかな5月は、『生命(いのち)の駅伝(EKIDEN for LIFE)』の季節です。恒例のこの催しは、【がんを知り、がんに向き合う】をテーマに、8日間をかけて、三重県内各地を走りぬけ、抗がん啓発と募金活動が続け、集まった寄金はがん研究の基金として、三重大学医学部のがん医学研究に寄付されます。

ちなみに、平成2年度の募金額は、3,429,103円に上り、研究奨励賞(申請数15件、採択件数4件)は、以下の4研究が選ばれました。

▽齋藤 佳菜子(腫瘍内科)『難治性GD2陽性固形がんに対する新たなCAR-T細胞療法の開発』

▽中森 史朗(循環器・腎臓内科学)『免疫チェックポイント阻害剤関連心筋炎のメカニズム解明および早期診断法の確立』

▽伊藤 温志(胸部心臓血管外科)『リコンビナントIrisin FCによるがん浸潤・転移抑制作用の研究』

▽井上 貴博(腎泌尿器外科)『膀胱がん細胞株を用いたゼブラフィッシュ異種移植モデルの確立』

金つなぎの会は、上村真由事務局長が立ち上げられたこの催しに、平成11年から後援事業として参加。今年で22年を数えます。今年も、微力を尽くして応援いたしましょう。

7月7日(土) ♪金つなぎ・命のまほろば 猪の倉温泉温浴療法

23年前、故山岡瞳・白山町長(第三セクター・猪の倉温泉会社社長)が、金つなぎの会のために休日に開湯してくださり、役場の職員さんやご家族までがボランティアでもてなして下さった、ぬるり・つるりの猪の倉温泉は、清少納言が、『湯は七栗の湯』と賞した有難い源泉かけ流し♪

おかげさまであの日、金つなぎの会の設立総会が晴れやかに開かれたのでした。梅雨の明けた7月の休日に、故山岡町長のご冥福を祈り、白山町役場の皆さまに感謝し、金つなぎの会の逝友・生友の鎮魂と安寧を祈りつつ、温浴を楽しみましょう！

*とき 7月10日(土) 午前11時半～午後4時

*ところ 猪の倉温泉(近鉄大阪線榊原温泉口下車、駅～温泉シャトルバス往復)

*会費 入泉料(700円)、昼食代

*集合 猪の倉温泉(参加希望者は、近鉄上本町駅発9時15分の宇治山田行き急行、近鉄名

古屋駅発9時21分発の宇治山田行き急行(伊勢中川乗り換え)などで、いずれも榊原温泉口下車＝春のダイヤ改正で時間に若干の差異あり)

- * 内容 病友・逝友が、心身ともに癒され免疫力を上げてこられた「金つなぎ・命のまほろば 猪の倉温泉」で、初夏の一日を心晴れ晴れ過ごし、温浴療法で思いっきり【自然治癒力・自己免疫力】を上げましょう。

♪9月16日(日) 『金つなぎNews』 第12号 発送ボランティアのつどい

- * とき 9月16日(日) 正午～午後5時
* ところ カラオケ喫茶「さんぼ道」(竹内理事のお店を日曜に開けていただきます)
* 内容 健康弁当で食事・歓談ののち、発送作業に取り組みます。
夕ご飯は中華料理(本格派、美味、安価)。 楽しみましょう□!
* アクセス 地下鉄堺筋線 恵美須町駅下車。4番出口を上がって徒歩3分

みんなの為に、何かのできる幸せ！ そのひとつがNews発送ボランティア♪

<申し込み・問い合わせ>

★広野 光子＝090-5614-0679

★竹内 節子＝090-9092-6894

★市田 良子＝090-2061-5324

★平井 喜美子＝090-9110-8688

★久保美恵子＝090-1776-9898

★お願い申し上げます★

会費無料の私たちの会は、催しの都度受益者負担で運営。「お互いに病む者同士、会費を集めるのも管理するのも、大仕事…」との、創業時の基本的な考えを踏襲して現在に至っております。病友はもとより、ご支援くださいました皆々さまからのご厚志は必ず預金通帳に残し、大切に使用させて頂きました。基金にご厚志をお寄せ下さいました皆々さま、どうもありがとうございました。『金つなぎの会』と『金つなぎHP基金』の通帳を作り、「金つなぎNews」の制作費、郵送費、「金つなぎホームページ」の制作費、抗がん講演会の開催などの原資にさせていただきたく、どうぞよろしく、ご協力のほどを、お願い申し上げます。

<記>

基金の振込みは、下記の口座にてお待ちいたしております。

☆金つなぎの会＝郵便振替「12210、30604701、キンツナギノカイ」

☆金つなぎHP基金＝郵便振替「12230、30604671、キンツナギエイチピーキキン」